

けいせん

# 議会だより

第21号

## 一般会計・特別会計 決算審査結果報告

### 【財政状況について】

一般会計の実質収支は、約1億870万円の黒字です。実質収支比率は5・7%で前年より0・6ポイント改善し、また、経常収支比率は96・1%で前年より2・6ポイント改善しました。自主財源に乏しい本町においては、今後、町税や地方交付税の大幅な増収要因は考えにくく、依然として厳しい財政運営が続くことが見込まれます。今後とも、経常経費の縮減に努め歳入歳出の両面から、常に創意工夫を図っていく必要があります。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に係る4指標については、特に問題ありません。

### 【一般会計決算について】

#### （歳入）

平成29年度の町税（現年度分）の徴収率は、前年度と同じ98・9%と高い徴収率であります。国は、平成32年度の徴収率を98・6%とする見込みですが、本町はこの徴収率も上回っています。

#### （歳出）

各種団体への補助金・助成金には、様々な視点で検証し、区長及び民生委員等の待遇面に配慮する必要があります。



吉川委員

林委員

原中議長



竹本委員長

藤川副委員長



杉村議選監査

武井代表監査



北原委員

大塚委員

# 水道事業会計 決算審査結果報告

## 【経営状況について】

水道事業における総収益は約2億900万円で、これに対する総費用は約1億7500万円となり、当年度の純利益は約3400万円となっており、水道事業として引き続き良好な経営状況が保たれています。

は、現年度、過年度ともに前年度を上回り、良好な収納率が継続されています。

## 【まとめ】

水道は、生活基盤や社会経済を支える重要なインフラであり、水道事業者には、安全・安心な水道水を安定して供給し続ける使命があります。現在、浄水場施設の老朽化に伴う改善策が模索されているさなかですが、今後は、災害に備えた実効性のある対応が併せて求められています。

## 【収納状況について】

水道料金等の収納状況について

土師浄水場視察



古野水道課長

吉川委員

竹本委員

青柳委員長

吉貝水道係長

下川副委員長

# 一般質問

9月定例会で次の議員が  
一般質問しました



大塚和佳議員

## 各学校のエアコン設置について

**問** 空調設備工事設計委託料を補正予算に計上した理由と、今まで出来なかった理由は。

**答** (井上町長) 今年の夏の暑さで、早急な対応が必要と判断した。今まで出来なかった理由はなく、これまでは財源確保を第一に考え、国へ補助事業の申請をし、内定を受けることを優先した。

**問** 今後の計画は。

**答** (町長) 早く設計作業に取り組み、国の採択等を受けることができたなら遅滞なく設置工事に入れるような手だてを講じる。

## 保育所や学校の改築について

**問** 平成27年3月議会で保育所改築の質問をしたが、耐用年数が47年で、改築までには10年以上あるので今後の検討課題との回答だった。(土師保育所が40年、吉隈保育所が39年経過)

**答** (秦 子育て支援課長) 鉄筋コンクリート造りは、50年〜80年であり、長寿命化補修改修を行えばさらに30年以上耐用年数を延ばすことができる。

**答** (町長) 耐用年数については、いろんな取り方があり、課長の表現と違う部分があるかもしれないが、整合したうえで回答する。

**問** 学校で最も古い建物は、桂川小学校の管理教室棟で41年経過している。

**答** (町長) 長寿命化改修に重点が移されている。新築等については未定。

水道施設の災害対応と今後の水道事業施設改修計画について

問 7月豪雨時の浄水場と配水池の対策と今後の計画は。

答(古野水道課長) 浄水場は、河川からの水の浸入を防ぐため土嚢等を外回りに設置し、雨水は配水ポンプにより排出した。配水池は異常がない。また、配水池内部は11月に清掃を行う。

答(町長) 浄水場の対策は、検討する必要がある。配水池は、常に現状を把握し、必要に応じた措置を遅滞なく的確に行うことが大切だ。

問 平成28年9月議会で水道事業施設改修計画について、今後の計画の質問をした。その後の検討内容は。

答(町長) 近年の自然災害などに対応するため、より具体的な対策を早急に講じる必要があるし、中・長期的な計画について、様々な観点からの検討協議が欠かせない。



吉川紀代子議員

子育て環境の充実について

問 子どもたちの熱中症対策として、授業中の教室・体育館やクラブ活動における健康管理対応はどのようにしているのか。

答(北原学校教育課長) 小学校では、校舎に遮光ネットを張り、教室内の温度を下げる措置や体温をクールダウンする場所の確保。子どもたちには帽子の着用と水分補給、冷たいタオルを首に巻くなどの指導をしている。また、気分の悪くなった児童に対しては経口補水液を準備している。

中学校では、職員研修の実施。部活動では運動場に休憩用のテントを設置。体育館では大型扇風機を用意し、濡れタオルや凍らせたペットボトルの持参などを指導している。

問 子どもの貧困が広がる中で、学校給食費は憲法に規定される「無償化」の対象とすべきではないか。国に対しては無償化を求

め、県に対しては助成制度の創設を要求すべきと思うが見解を求める。

答(学校教育課長) 現時点において学校給食の完全無償化と言つ考えはない。

防災について

問 大将陣斜面崩落(吉隈三区側)について福岡県との話し合いはどのようになっているのか。

答(井上町長) 斜面の復旧対応は福岡県と協議中で、今後の見通しとして、10月以降に測量調査設計業務に着手し、遅くとも年度内に工事着手できるように調整を図る。

問 斜面崩落での被害対策はどうするのか。

答(町長) 雨水が家に入らないように土嚢の配置をし、町営住宅への一時入居希望者には適宜対応している。

公共交通について

問 西鉄バス28番路線廃止は住民の立場から今一度西鉄バ

スに復活要求すべきではないか。

答(町長) 止める手立てがない。

問 27番路線をこれ以上縮小したり、廃止させないという決意を伺いたい。

答(町長) 努力する。



下川康弘議員

教育環境について

問 国は来年夏までにエアコンを各教室に設置するように言っているが、小中学校の設置についての考えは。

答(瓜生教育長) 国は、全国の小中学校にエアコン設置をするための財政支援をしたいと言っている。この様な状況なので、この流れを踏まえていきたい。

問 東小学校のトイレ改修(洋式化)は考えているのか。

答(教育長) 東小学校においても快適なトイレ環境改善のため



に、大規模改造計画を考えている。

### 商工業者の育成について

**問** 商工業者の育成についての考え方は。

**答** (井上町長) 今回の豪雨災害においても、建設業組合の早急な対応に心から感謝している。商工会青年部においても、町づくりの屋台骨を背負って貰っている。地元経済の活性化は重要であるので、町内の仕事をやって頂く機会を作るのは大事だと思う。

**問** 大型物件はJ・V(共同企業体)方式を徹底しては。

**答** (小金丸建設事業課長) 大手企業と地元企業が共同企業体を結成するよう発注者が働きかけることにより、地元の産業振興を図ることが出来るという事例もある。今後研究に努めたい。

### 防災無線について

**問** 大雨・台風時に、防災無線が聞き取りにくいので、ケーブルテレビも活用してはどうか。

**答** (山邊総務課長) 防災無線が聞き取りにくいという住民の意見はたびたび聞いている。過去にも緊急時に、ケーブルテレビに対応して頂いた事があるので、今後はケーブルテレビを活用した災害時の告知について、前向きに検討したい。

### 災害復旧について

**問** 仮復旧の予算計上はしてあるが、その後の復旧・対策はどう考えているのか。特に土師保育所先の碓井との町境は。

**答** (建設事業課長) 災害復旧事業の対象は、基本的にはこの夏の大雨で壊れた所のみだが、指摘の箇所は、経年劣化による損傷も確認したので、効率的な対処方法を検討する。



杉村明彦議員

### 投票日当日の時間短縮について

**問** 18時で終わった場合と、20時で終わった場合の人員費の比較。

**答** (山邊総務課長) 直近の選挙で比較したところ、7時から18時で実施した投票事務に係る手当は約156万円。7時から20時とした場合約182万円となり、その差は約26万円で約14%の削減となる。

**問** 18時まで短縮は可能なのか。

**答** (総務課長) 短縮を実施している他の市町村でみられるような離島等の地理的要因が本町にはない。公職選挙法第40条第1項の規定に謳うたわれている特別の事情に該当する状況にないと解され、変更の予定はない。

### 危険箇所の安全対策について

**問** きはら医院から商工会館にぬける水路横の脇道に、安全対策をお願いしたい。

**答** (小金丸建設事業課長) 質問の水路は、住宅地内を通る農業用水路兼用の河川であり、脇道は町道や通学路ではなく、水路の管理用通路として利用している。指摘のように、河川増水時には事故の危険性があり、住宅地の死角になる箇所でもあるので防犯上の課題もあると認識している。

例えば、脇道に容易に立ち入りできないようにする対策などが考えられるが、関係者と調整のうえ、解決策を検討する。

### ヘルプマークについて

**問** ヘルプマークの周知・配布をお願いしたい。

**答** (江藤健康福祉課長) ヘルプマーク、いわゆる「ヘルプカード」とは、障害者や疾病・認知症など、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるカードだ。

桂川町では、平成28年1月から、ヘルプカードを福祉センター健康福祉課窓口で、希望者に配布している。今後も、普及に努めたい。



竹本慶吉議員

### 防災事業について

**問** 平成30年7月5日・6日と集中豪雨が続き、その影響で河川の増水や土砂崩れ等の被害

が発生した。特に桂川駅西側の穂波川の増水は異常で氾濫しそうであったが、どんな状況だったか。

答（小金丸建設事業課長） 穂

波川の豆田橋水位観測所における水位の状況は、7月5日15時に避難判断水位（1・55m）に達し、7月6日14時には氾濫危険水位（1・80m）に到達した為、5行政区（豆田・第一豆田・中屋・寿命・瀬戸）を対象に、7月6日14時30分に避難指示を発令した。

### 堤防拡幅工事について

問 桂川駅南側にある麻生地所所有の土地（穂波川堤防沿い）を買い取り、堤防道路の拡幅をして堤防を将来的に補強してはどうか。

また、この際に桂川駅前道路の未整備部分（JR駐車場と豆田橋）の狭隘道路と堤防拡幅工事を合体させて、堤防の嵩上げ・道路の拡幅、さらに第一豆田と中屋橋までの河川沿いの道路を拡幅できれば、王塚古墳までのアクセス道路として活用できるのではないか。

答（井上町長） 桂川駅南側を

含めた桂川駅周辺の今後の計画については、新たな観点から検討協議する。

### 中学校の通級学級について

問 小学校では設置されているが、中学校にはないと聞いている。現状はどうか。

答（瓜生教育長） 桂川町では、従前から通級学級の設置要望をきており、平成27年度から桂川小学校に1クラス設置され、県費負担の指導担当教員が配置されている。

中学校についても県に設置を要望しているが、まだ設置できていない。

答（町長） まずは県に要望したい。町費による通級指導学級設置については、今後、教育委員会と協議していく必要があると思っている。



藤川正恭議員

### 水道のインフラについて

問 水道事業の改善状況は。

答（古野水道課長） 検討はしている。

問 本町の水道設備はかなりの老朽化であり、いつトラブルになってもおかしくない。「水」は私たちが生きていく上で必要な物であり緊急な課題だ。

広島や岡山などの災害地のニュースでも「水」は生死に関わるライフラインだ。町長は以前答弁で「考えていく」と言われたが、その後、どう考えてきたのか。

答（井上町長） 全面改修は多額の経費がかかるので現状では難しい。今後は水道事業の広域化という事も考えられる。私どもも同様に水の大切さは認識している。

### クラブ活動の外部委託について

問 学校は勉強するところで、宿題は授業の進捗状況を確認する場だ。授業研究では先生方に研鑽を積んでもらう必要がある。そのような状況でクラブの顧問等を先生に強いるのは

勉強を指導するうえで負担になるのではないか。そういう意味からクラブ活動の外部委託を考えてはどうか。

答（瓜生教育長） 外部委託については、教員の代わりに部活動を指導する「部活動指導員」制度がある。現在のところ部活動指導員は桂川中学校では配置していないが、部活指導における業務時間の増大が問題になっている現在、桂川町にふさわしい外部委託の在り方について研究・検討していきたい。

### 駅舎開発について

問 JR九州との約束等は口頭ではなく文書で取り交わしているのか。かつて豆田炭鉱があったが、鉱害等で工事に影響が出た場合、責任の所在は明確か。

答（小金丸建設事業課長） 円滑な実施を図ることを目的とした「覚書」をJR九州と昨年7月に取り交わしている。鉱害に対する影響については「その他、定めのない事項はその都度協議する」旨の条文がある。



# 9月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
承認第10号	損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解（専決）	【承認】 全員賛成
承認第11号	平成30年度桂川町一般会計補正予算（専決第1号）	【承認】 全員賛成
議案第22号	福岡県介護保険広域連合規約の変更	【可決】 全員賛成
議案第23号	平成30年度桂川町一般会計補正予算（第2号）	【可決】 全員賛成
議案第24号	平成30年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	【可決】 全員賛成
議案第25号	平成30年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	【可決】 全員賛成
議案第26号	平成30年度桂川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	【可決】 全員賛成
議案第27号	平成30年度桂川町水道事業会計補正予算（第1号）	【可決】 全員賛成
認定第1号	平成29年度桂川町一般会計歳入歳出決算の認定	【認定】 賛成多数
認定第2号	平成29年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	【認定】 全員賛成
認定第3号	平成29年度桂川町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定	【認定】 全員賛成
認定第4号	平成29年度桂川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	【認定】 賛成多数
認定第5号	平成29年度桂川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	【認定】 全員賛成
認定第6号	平成29年度桂川町水道事業会計決算の認定	【認定】 全員賛成
報告第4号	健全化判断比率の報告	—
報告第5号	資金不足比率の報告	—

## 【追加議案】

請願第3号	桂川中学校、桂川小学校、桂川東小学校の全教室に空調設備設置を求める請願	継続審査
-------	-------------------------------------	------

## つぶやき

3月・6月・9月・12月と年4回の議会開催。それぞれの議会が終わればホッと一息つくところですが、広報委員会はこれからは忙しくなります。

原稿が出そろってまず80字を超えていないかチェックし、その後、文章のつながりや句読点などいろんな面から読み直し、第1回広報委員会を開催。その後、厳しいチェックをくり返しながら第2回・第3回広報委員会を経て、各家庭へ配布されます。

全国に、多くの市町村議会だよりがありますが、事務局にまかせきりという議会が、あまたある中、桂川町は手伝いを事務局にお願いするもの、主だった事は議会広報委員会でごなしています。

まだまだ、つたない所はありますが、よりよい議会だよりになるよう、今後とも精進してまいります。

林 英明